



**問** 町道・通学路等の補修状況について

**答** 道路、交通の状況等により優先順位をつけている

今の町道を見て回ると、補修がされているところとそうでない道路が多々見受けられる。幹線道路は補修がされ、幹線以外の道路状況は地域によりかなりの差があるように見えてならない。また、いまだに緊急車両が通行するのにやっとの道路や未舗装の道路があるが。

**問** 各行政区からの補修要望に対するの対応率は。

**都市建設課長** 昭和58年度から令和元年度までに、道路拡幅や舗装等234件の要望を行政区から受けています。そのうち、150件が対応済みであり、未対応84件については、限られた財源の中、補修等整備すべき路線の緊急性や必要性等を十分に考慮し、より優先度の高い路線から効率的に整備を進めていきます。

**問** 町道の補修状況や優先順位はどうなっているか。

**都市建設課長** 各集落と県道及び各集落間を結ぶ1・2級町道の整備を進めているとともに、その他町道は地元要望などを勘案し、緊急性・必要性を考慮しながら舗装や補修

などを進めています。

**問** 通学路の指定基準はあるか。

**教育次長** 通学路としての明確な規定はありませんが、舗装整備がされている道路を最優先として安全に登下校ができるようにしています。

**問** 通学路の安全点検をしているか。

**教育次長** 平成27年に制定

しました五霞町通学路交通安全プログラムに基づき、通学路安全対策推進委員会を設置して、現地での確認を含めた会議を年1回行っています。このほか、スクールガードの方や町職員による登下校の防犯パトロールにおいて安全確認を行っています。また、日本郵便（株）との協定により郵便配達時に道路の異常を発見した場合は通報をいただくことになっています。



補修されていない町道